

高圧ナトリウムランプへの置き換えが期待される弊社の超低色温度（1800K）ハイパワーLEDを搭載した街路灯がミュンヘン（ドイツ）の公園に期間限定で設置されます。

11月5日から12日までドイツのミュンヘンで開催される「LICHTWOCHE Munich 2021」の関連イベントとして、発売開始したばかりの弊社の最新のLED（型番名：NVSW219F/1800K/R70）が、実際の街路灯に搭載された形でミュンヘン市内の公園（Pflaum Park）に期間限定で設置されます。これは弊社とドイツ国内のパートナー企業 2 社との共同プロジェクトで、すぐ近くには同じタイプの街路灯に従来の高圧ナトリウムランプを搭載したのも設置され、高圧ナトリウムランプの色味を再現しながら演色性を大幅に改善するこのLEDの特徴を、実際に高圧ナトリウムランプと比較しながらご確認頂けます。

また、「LICHTWOCHE Munich 2021」では、このLEDについての講演および、最近、新型コロナウイルス対策で注目を浴びておりますUV-C LEDについての討論会も予定されており弊社も参加致します。

NVSW219F/1800K/R70に関する詳しい情報につきましては、以下のプレスリリースへのリンクをご参照願います。



写真左：NVSW219F/1800K/R70 が搭載された街路灯

写真右：オレンジ色を灯す高圧ナトリウムランプが使われている街並み一例

過去関連プレスリリースへのリンク

[脱水銀に向けて高圧ナトリウムランプの代替となるLEDをラインアップ](#)